

# 平成27年度 文化環境評価システムの取組結果について

## 1 文化環境評価システムとは

県が公共事業等のハード事業を行う際に、「文化環境配慮方針(共通・個別配慮事項)」に基づき、環境負荷の軽減と地域文化の保存・活用を継続的に行う全庁的なシステムとして平成11年4月1日から実施しています。  
事業費が一定規模以上の対象工事について、工事発注前に検討会を行い、より効果のある環境配慮を検討し、工事後は実施できた環境配慮について情報発信・情報共有に努めていく取組を行っています。



年度	過去5年間の対象事業数
H23	11事業
H24	11事業
H25	10事業
H26	11事業
H27	11事業

【環境配慮検討会(工事発注前)の状況】

## 2 平成27年度完了事業一覧 (前年度以前からの繰越工事含む) 3 環境配慮勉強会の開催

事業	検討年度	工事名
道路	H25	■国道195号社会資本整備総合交付金(布師田大橋上部工)工事
	H26	□県道足摺岬公園線防災・安全交付金(弘川橋)工事
河川	H26	■狩山川河川改修工事
治山	H26	■別役NO.3水源森林再生工事
	H27	□西川災害関連緊急地すべり防止工事
	H27	□寺内災害関連緊急地すべり防止工事
	H27	□西梶ヶ内災害関連緊急地すべり防止工事
	H27	□三谷災害関連緊急治山防止工事
	H27	□小日浦災害関連緊急治山防止工事
漁港	H26	□清水漁港施設機能強化工事
	H27	□佐賀漁港施設機能強化工事
用排水	H26	■西山地区地域ため池総合整備事業中尾上池堤体工事
ほ場	H27	□安芸地区中山間地域総合整備金山田工区ほ場整備その2工事

■は、施工事例として次に紹介しています。

県の出先機関の公共事業担当者等を対象に、環境諸法令の知識や、景観、生態系への配慮手法等の習得のため、年一回の勉強会を開催しています。  
今年度は、環境アセスメントや景観計画等庁内の取組に関する講演と共に、庁外より講師(山下 慎吾氏)を招き、住民参加による魚道づくりの取組紹介等に関する勉強会を開催しました。

【H27年度実績】  
・平成27年11月27日(金)13:30~16:30高知城ホール2階中会議室  
・テーマ:「高知県における環境アセスメントの取り組み」、  
「高知県における景観計画の取り組み」、「文化的景観と公共事業」、  
「狩山川の多自然型川づくり」、「大きな自然再生 小さな自然再生」



【環境配慮勉強会の状況(高知城ホール2階中会議室)】

## 4 具体的な施工事例について(抜粋)

### 道路事業

#### ■国道195号社会資本整備総合交付金(布師田大橋上部工)工事

【工事概要】 橋梁上部工 149m 工期:H25.12~H27.8

当該工事は、国道195号あけぼの街道の4車線化にともなう、国分川を渡河する下り線側「布師田大橋」の上部工の製作・架設工事である。

桁架設の際には、高力ボルト工の施工に際し電動式工具を使用することで、周辺への騒音対策を図った。  
また、河川内に仮設作業構台と仮栈橋を設置する必要があるため、流木等流下物による河川の閉塞等が発生しないように、非出水期に十分な径間長(杭基礎)を確保するとともに、河床掘削等による地形の改変を行わずに施工をした。

#### 【主な環境配慮】

- ・騒音・振動・水質汚濁等の防止対策徹底
- ・必要最小限の地形改変

高知市 布師田



【騒音等防止対策徹底】  
・高力ボルト工の施工にあたり、ボルト孔位置合わせをハンマーによるピン打込みから、電動式工具によるピン打込みに変更し、また、ボルトの一次締め機械をインパクトレンチから電動式レンチに変更するにより、騒音低減を図った。



【必要最小限の地形改変】  
・架設用仮栈橋は、流木等流下物による河川の閉塞等が発生しないように、非出水期に十分な径間長(杭基礎)を確保し、河床掘削等による地形の改変を行わずに施工した。

<p><b>河川事業</b></p> <p><b>■狩山川河川改修工事</b></p> <p><b>【工事概要】</b> 魚道工N=1基、自然石帯工N=2基 工期：H27.11～H28.3</p> <p>狩山川は仁淀川町旧池川町の見ノ越地区に位置し、延長4.4km、流域面積11.54km<sup>2</sup>の河川である。 昭和50年の記録的な豪雨により被災し、災害復旧事業で護岸を随時整備していたが、平成14年度頃より、多自然型川づくりによる河川の再生を要望する声が地元から挙がり、県・町・企業・住民の協働による検討や現地調査を行い、多自然型川づくりを開始するに至った。</p> <p><b>【主な環境配慮】</b> ・「瀬」や「淵」の保全又は再生等 ・多自然工法の導入</p>	<p>吾川郡 仁淀川町 見ノ越</p> <div data-bbox="961 222 1449 578"> <p>【完成写真(全景)】</p> </div> <div data-bbox="961 608 1449 964"> <p><b>【自然石帯工(近景)】</b> ・既存の落差工を空石で改修し、落差を少なくし魚類の遡上を可能とすると共に、淵を創出することで、より自然に近い環境の再生を目指した。</p> </div>
<p><b>治山事業</b></p> <p><b>■別役No.3 水源森林再生対策工事</b></p> <p><b>【工事概要】</b> 木製ダム1基 L=53.0m、V(木材)=85.0m<sup>3</sup> 工期：H27.2～H27.9</p> <p>当該施工地は、安芸市所有のブナ林(学びの森)にあり、景観に配慮した工事を実施した。</p> <p><b>【主な環境配慮】</b> ・自然景観になじむ材料の有効利用</p>	<p>安芸市 別役</p> <div data-bbox="961 1038 1449 1394"> <p><b>【木製治山ダム】</b> ・高知県産材を用い、自然景観になじむ材料の有効利用を行った。</p> </div>
<p><b>用排水事業</b></p> <p><b>■西山地区地域ため池総合整備中尾上池堤体工事</b></p> <p><b>【工事概要】</b> ため池堤体改修1式 堤体盛土 V=2262m<sup>3</sup>、ブロックマット工 A=483m<sup>2</sup> 洪水吐工 L=15.85m 工期：H26.5～H27.1(H27.4施工後報告)</p> <p>平成23年度高知県農業農村整備事業環境情報協議会において、本地区の工事にあたっての配慮項目を下記のとおり示し、各配慮項目に基づく対応方針を確認した。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 下流域の環境に対する負担軽減。</li> <li>2. 希少植物等の生息環境に対する配慮。</li> <li>3. 魚介類、両生類等の生息環境に対する配慮。</li> </ol> <p>本地区における検討過程では、専門家や地域住民の代表等から環境に関する情報収集、意見交換を行っており、円滑な事業推進、環境対策に係る地域の理解に努めてきた。</p> <p><b>【主な環境配慮】</b> ・多様な生態系の維持・創造 ・生態系に配慮した工法等の工夫</p>	<p>室戸市 羽根町</p> <div data-bbox="961 1484 1449 1765"> <p><b>【多様な生態系の維持・創造】</b> ・現場からタイキギクの種子を採取。(12月) ・種子を選別し、冷蔵庫で保存 ・4月に播種</p> </div> <div data-bbox="961 1795 1449 2151"> <p><b>【多様な生態系の維持・創造】</b> ・池干しを行う際には、池内に生息する魚類等を捕獲し、中尾上池直下の中尾下池に移殖した。</p> </div> <div data-bbox="961 2181 1449 2478"> <p><b>【生態系に配慮した工法の工夫】</b> ・池の上流側に貯水タンクを設置し、従来の池への流入水を導水。濁水の原因となる流入水を減らすとともに、下流域における用水の確保を行った。</p> </div>

5 平成28年度末完成予定の対象工事一覧（現在施工中）

次の工事は、工事完了が平成28年度以降となっております。

事業	検討年度	工事名
道路	H27	国道197号社会資本整備総合交付金(野越トンネル)工事
河川	H24	和食ダム本体建設工事
	H27	伊尾木川河川改修工事
	H27	水源のさと石原「北郷」発電所工事